

統一入試

統一入試は、法、経済、商、文、総合政策、国際経営学部共通の試験問題によって実施する入学試験です。

統一入試のメリット

- 1回の試験で複数の学部を受験できるため、合格のチャンスが広がります。
- 複数学部や教科型の併願により、2つ目以降の出願で入学検定料の減額(割引)を受けることができます。
[統一入試の入学検定料] 1出願目=¥35,000 2出願目以降=1出願につき¥15,000

統一入試 出願数	1	2	3	4	5	6	7	8
統一入試 入学検定料	35,000円	50,000円	65,000円	80,000円	95,000円	110,000円	125,000円	140,000円

- 全国16都市17会場で入学試験を実施しており、お住まいの近くの会場で受験することができます。
[統一入試の試験会場(都市)] 東京(多摩・後楽園)、札幌、仙台、水戸、さいたま、千葉、新潟、金沢、長野、静岡、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、那覇

教科		外国語	国語	地理歴史・公民	数学
科目		英語 (コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ)	国語総合 (漢文を除く)	世界史B、日本史B、 政治・経済から1科目	数学 (数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、 数学B(数列、ベクトル))
試験時間		12:55～14:15 80分	14:50～15:50 60分	10:30～11:30 60分	16:25～17:25 60分
配点		150点	100点	100点	100点
法学部 全学科 第3志望まで選択 志望順位制 (4教科型・ 3教科型 併願可)	4教科型	必須	必須	必須	必須
	3教科型	国際企業関係法学科の「外国語」は150点を200点に換算します。 合否判定は3教科3科目の合計得点(350点満点、国際企業関係法学科は400点満点)で行います。 「地理歴史・公民」と「数学」の両方を受験した場合は、高得点の教科の得点を合否判定に使用します。 合否判定においては原則として偏差点を使用します。			
経済学部 全学科 (1学科のみ選択)	高得点の3教科3科目(3教科のみ受験でも可) 合否判定は全登録受験科目(「地理歴史・公民」および「数学」については、いずれか1科目または両方を出願時に登録)の中から高得点の3教科3科目の合計得点(各100点合計300点満点、「外国語」は150点を100点に換算)で行います。 合否判定においては原則として偏差点を使用します。				
商学部 [フリージャー(学科自由選択)・ コース]※	必須	必須	選択	選択	選択
文学部 人文社会学部 全専攻・プログラム 第2志望まで選択 志望順位制	必須	必須	選択	選択	選択
総合政策学部 全学科 第2志望まで選択 志望順位制	必須	必須	選択	選択	選択
国際経営学部 (4教科型・ 3教科型 併願可)	4教科型	必須	必須	必須	必須
	3教科型	国際企業関係法学科の「外国語」は150点を200点に換算します。 合否判定は4教科4科目の合計得点(500点満点、「外国語」は150点を200点に換算)で行います。 合否判定においては必要に応じ、偏差点を使用する場合があります。			
		必須	必須	選択	選択
		国際企業関係法学科の「外国語」は150点を200点に換算します。 合否判定は3教科3科目の合計得点(350点満点、国際企業関係法学科は400点満点)で行います。 「地理歴史・公民」と「数学」の両方を受験した場合は、高得点の教科の得点を合否判定に使用します。 合否判定においては必要に応じ、偏差点を使用する場合があります。			

注1: 志望順位制とは、志望順位をつけて出願し、合格点に達した上位志望の学科(専攻・プログラム)に合格する制度です。
注2: 「地理歴史・公民」は合わせて1教科とします。
注3: 試験問題は共通ですが、学部により合否判定に使用する教科・科目、配点が異なるため、複数の学部を併願する場合には受験科目に注意してください。
注4: 「地理歴史・公民」の受験科目および「数学」の受験は出願時登録制です。
※商学部フリージャー(学科自由選択)・コースの合格者は、入学手続時に商学部のいずれかの学科のフレックス・コースを選択できます。